

土に還す みつろうラップ

北海道の養蜂家さんからいただいた「みつろう」で、
繰り返し使える食品用の「みつろうラップ」を作りました。材料はすべて自然からいただいたもの。
さらっとしつつも、しっかりくっつくオリジナルの配合を「サルビアころもみるかい」の会員と研究しました。

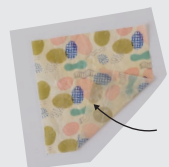
素材 コットン・みつろう・松脂
サイズ S (20×20cm) / M (25×25cm)
価格 S 1,800円 (税込) / M 2,600円 (税込)
柄種類 全3種類 (egg / kitchen / forest)



土に還す みつろうラップの特長

1 さらっとしつつ しっかり包む

「土に還すみつろうラップ」は裏面がさらっとしたつくり。お皿やコップに接する面がさらっとしているので、器などにみつろうの跡がつきにくくなっています。



こちらの面は
さらっとして
います

2 北海道でとれた みつろう使用

北海道の養蜂家さんからいただいたみつろうを、東川でキャンドルをつくる「lämpö」さんに精製してもらいました。置いておくと蜂がよってくるぐらい、お花のおいげします。



3 お直して 長く使えます

今年の冬に「お直しキット」もお届け開始を予定。そのキットに入っているオリジナルみつろうをちぎってラップの粘着力が弱い箇所につければまた長くつかえます。



4 土に還す取り組み をしています

一年に一回、必要なくなった、みつろうラップを土に還す取り組みをしています。みつろうラップが必要なくなった時にはサルビアへお送りください。

土へ還した様子は
持ち主の方へ
ご報告します。

